

2009年2月12日
(松労発第23号)

各 単産委員長 殿
各 単組委員長 殿

松本地区労働組合会議
議長 横内 裕 治
長野一般労組シーブイエストヨクラ分会支援共闘会議
議長 横内 裕 治
長野一般労働組合
執行委員長 荒 井 宏 行

長野一般労組シーブイエストヨクラ分会の 会社閉鎖反対の抗議 F A X の取り組みについて (緊急要請)

連日のご健闘に心から敬意を表します。

さて、セブンイレブン・ジャパンイレブンのフランチャイズである、松本市の(株)シーブイエストヨクラの闘いにつきましては、昨年11月17日、長野地方裁判所松本支部におきまして、会社側が店長らに未払い賃金を支払うことなどで和解が成立し、店長の管理監督者問題については労働者性を認める形で決着をみました。

そして同日、裁判での和解とともに平行して協議をすすめてきた「会社再建」について、組合と会社が会社再建のための協議を、信義をもって誠実かつ真摯におこなうことでも合意しました。その上で組合は大幅な賃金のカット(平均20%)など会社提案の原則受け入れと、赤字店であった塩尻西店の閉鎖などにも応じてきたところです。

ところが、2月10日、会社は組合との団体交渉で、3月15日をもって全店(6店舗)を閉鎖する旨の提案をおこなってきました。しかしながら、厳しい経済環境の中にあっても、シーブイエストヨクラの各店舗ベースでは、松本地方の平均日販を上回り、営業利益も計上しています。問題は、(株)シーブイエストヨクラの本部経費(役員報酬や事務所経費など)をどう圧縮するかにかかっています。

組合は、2月10日の団体交渉では、労使協定にもとづき会社再建と従業員の雇用を守るとともに店舗閉鎖に反対する立場を明らかにし、会社が閉鎖を強行するならば断固として闘うことを表明しました。会社の最近の動きには、組合からの脱退教唆などなりふり構わぬ動きを見せており、予断を許さない状況が続いています。

つきましては、緊急ではありますが、このような会社の閉鎖提案に抗議し、会社再建を求める抗議電報の取り組みをお願い申し上げます。

記

1 . 抗議 F A X 先

〒 3 9 0 - 0 8 4 7 松本市笹部 2 - 2 - 2 2

(株)シーブイエストヨクラ

代表取締役 赤羽 憲二郎 殿

F A X 番号 0 2 6 3 - 2 6 - 6 7 0 1

2 . 抗議 F A X 内容

(株)シーブイエストヨクラは、店舗閉鎖提案を撤回せよ

(株)シーブイエストヨクラは、会社再建にむけ組合と協議をつくせ

3 . 可能な限り、2月19日までに取り組んで下さい。

4 . 抗議 F A X は会社宛に送付して頂き、同じ内容のものを、組合まで F A X して下さい。

〒 3 9 0 - 0 8 1 1 長野県松本市中央 4 - 7 - 2 2 松本市勤労会館内

松本地区労働組合会議(長野一般労組)まで

電 話 0 2 6 3 - 3 3 - 9 5 1 3

F A X 0 2 6 3 - 3 3 - 6 0 0 0

5 . F A X 例文(別紙)

〒390-0847 松本市笹部2-2-22

(株)シーブイエストヨクラ

代表取締役 赤羽 憲二郎 殿

(株)シーブイエストヨクラは、店舗閉鎖提案を撤回し、会社再建にむけ組合と協議をつくせ

2009年 月 日

住所

組合名

代表者